

令和2年6月25日（木）

ユーチューブ市長メッセージ

弥富市長の安藤正明でございます。

市民の皆さまにおかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に多大なご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨日6月24日、6月定例会が閉会しました。

私どもから提案しました24議案が可決決定されたところであります。

その中でも「弥富市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業費総額1億8,537万4千円」、11事業についてご説明いたします。

まずは、地元経済の活性化・消費喚起を目的として、県の補助金を活用して、1,000円券が12枚つづられた1冊12,000円分の商品券を1万円でプレミアム付き商品券として発行いたします。

こちらは、3万冊を用意し、1人5セットを限度として郵送による事前申し込み制で販売いたします。

次に、地場産業振興施策として金魚生産者が継続した生産性を確保できるよう、弥富市金魚漁業協同組合に対して支援金を交付いたします。

以上2件については、商工観光課が担当となります。

次に、出産臨時特別給付金として、国の特別定額給付金の基準日を過ぎてお生

まれになったお子様を対象に一人当たり5万円を支給いたします。

対象者は、令和2年4月28日から令和3年3月31日までに住民登録されたお子様となります。

次に、感染症対策事業としまして、庁舎を始めとした屋内公共施設9か所にサーモグラフィカメラの設置と妊婦の方へマスクを配布いたします。

こちらについては、健康推進課が担当となります。

次に、夏休み期間の短縮により、猛暑の中でも安全に下校できるよう、また不審者対策として、大藤・栄南・十四山東部・十四山西部各小学校の遠距離通学児童を対象に臨時通学バスを運行いたします。

また、小中学校の全児童・生徒と教職員に、熱中症対策として、冷却タオルを配布いたします。

また、市内全小中学校にアルコール消毒液を購入いたします。

以上3件は、学校教育課が担当となります。

次に、災害時避難所での新型コロナウイルス感染症対策のため、パーティション、非接触式電子温度計、フェイスシールドなどを配備いたします。

こちらについては、防災課が担当となります。

次に、働く保護者の支援・児童の居場所の確保のために事業を継続いただいた民間児童福祉施設などに対して応援金として、1施設当たり20万円を支給い

たします。

次に保育所をはじめとする 33 施設に対して、子ども用マスク、消毒液などの購入費の補助を行います。

次に、所得が低く児童扶養手当を受給しているひとり親世帯を対象に 5 万円を支給し、第 2 子以降は 3 万円を加算いたします。

コロナの影響で大幅に収入が減少したひとり親世帯にも同様に対応いたします。

以上 3 件については、児童課が担当となります。

各事業の詳細については、それぞれの担当課にお問い合わせください。

今後も国や県などの動向を注視しつつ、市民の皆さまの暮らし、地域経済を守るために必要な支援を行ってまいります。

引き続き、市民の皆さまには、手洗い、うがい、咳エチケット、3つの密を避けるなどの新しい生活様式を実践していただき、新型コロナウイルス感染拡大防止対策への更なるご理解とご協力をよろしくお願いいたします。